



# 予算特別委員会の主な質疑

## 市政改革ネットワーク

給食費公会計化、補助金はどうなる？

問 学校給食会の仕事が減ると思うが、補助金の交付額は変わるのか。

答 給食費の管理業務は減るが、同会の業務の大半を占める食材調達は残るため、令和3年度と同程度の予算を措置している。

高齢者ポイント事業の当初予想は？

問 この事業の立ち上げ時の参加率はどのくらいと想定していたのか。

答 事業を立ち上げる際に、具体的に参加率の想定は行っていない。

広島駅南口開発(株)の資金計画は変わるか

問 図書館がエルエルA館に移転したら損失補償の額等が変化するはず。議会の議決が必要では。

答 資金計画が変わるかは、関係金融機関との協議が決まる。場合によっては、議決を要することも想定される。

家庭系可燃ごみ搬出袋の可視化

問 ごみの減量化や危険物混入防止のため、透明・半透明袋のみを搬出袋としては、国の法制定や本市の地域特性を踏まえた上で、本市の分別区分の見直しを検討する際に、ごみ袋の可視化についても検討する。



協同労働が8年間もモデル事業？

問 モデル事業は2〜3年の期間が通常であるが、なぜ8年も続けたのか。

答 3年間のモデル事業として開始したが、その成果と課題を検証するには団体の数や活動年数が少なかったことから、期間を延長した。

ボルゴグラード市との記念事業

問 社会状況が目まぐるしく変わる中、どのように考えるのか。

答 本市としては、中止せざるを得ないと考えている。

## 市民連合

ヤングケアラーの把握と支援を

問 ヤングケアラー全てを把握できるように調査してほしいがどうか。

答 福祉部局と連携して、質問項目や調査方法などを検討し、令和4年度の早期に実施できるよう取り組んでいく。

学校と地域は連携・協働すべき

問 学校と地域が協力し、互いの課題解決に取り組みことが求められるのではないか。

答 学校と地域の連携・協働を一層推進し、「地域とともにある学校づくり」を進めていく。

広島市障害者差別解消推進条例の改正

問 国の法改正に合わせ、市も条例改正が必要と考えるがどう取り組むのか。

答 国の動向を見据えつつ、障害当事者や事業者等からの義務化についての意見も踏まえながら、条例改正に向けた検討を行いたい。

消防ヘリコプターは市民の大切な命綱！

問 消防ヘリコプターは、適切な時期で更新すべきと考えるが、いかがか。

答 新しい機体開発や安全装備品の状況、国の財政措置も踏まえ、適切な時期に更新する必要があると考えている。



国道183号の右折レーン新設

問 183号(西原〜大宮間)に右折車線などを新設する目的は。

答 西原一丁目交差点以南の3車線化や当該交差点への右折車線設置などの交差点改良を行うことで、交通混雑の緩和を図ることが目的である。

## 日本共産党

学校トイレへの生理用品の設置

問 広島市は他都市と比べ設置が遅れている。なぜ実現しないのか。

答 県内や政令指定都市では常設の事例がない。他都市の状況等を勘案し、関係部署と連携して引き続き検討したい。

加齢性難聴者への補聴器購入助成を

問 認知症防止に役立つ補聴器の購入には、公的助成が必要ではないか。

答 他の政令指定都市と共同で補聴器購入に係る全国一律の公的補助制度の創設を国に要望しており、今後も適宜要望したい。



「住まいは人権」の市営住宅へ

問 高齢者対策として浴室のドア等を計画的に改修するべきではないか。

答 空家となった市営住宅について高齢者対応住戸改善事業を行う際には、今後、浴室の構造上対応可能な住戸ではドア改修も行っていく。

プラスチックごみの削減を

問 根本的解決には目標設定が必要と思う。削減に向けてどう取り組むのか。

答 使い捨てプラスチックの削減に向けた取り組みや、海洋プラスチックごみの新たな流出をゼロにする仕組みの構築など、さまざまな取り組みを進める。

図書館にもっとお金をかけよ

問 知の拠点である図書館に市はお金をかける余地が大きいと思うがどうか。

答 運営に必要な予算を確保し、引き続き市民ニーズに応えながら図書館サービスの充実に努める。

## 広島創生クラブ

広島市の新たなシンボル

問 市の魅力アップのため、鳥や魚などを新たなシンボルに定めてはどうか。

答 本市の施策の推進にいか資するかといった点を考慮し、関係部署と協議した上で今後検討する。

### 用語解説

本文中に赤表記した用語を解説しています

#### 1 SSW (スクールソーシャルワーカー)

教育分野に関する知識に加え、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、学校と関係機関等とのネットワークを構築し、ケース会議等において支援方針や具体的な支援内容を検討し、関係機関等につなぐ役割を担う福祉の専門家のこと。

#### 2 認知症地域支援推進員

認知症の人の状態に応じて必要なサービスが適切に提供されるよう、医療機関や介護サービス、地域の支援機関との連携支援や、認知症の人やその家族を対象とした相談業務などを行う者のこと。広島市は各区1名ずつ配置している。

#### 3 認知症サポーター

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、手助けをする応援者のこと。市町村や職場などで実施されている「認知症サポーター養成講座」を受講した人が「認知症サポーター」となる。

#### 4 民生委員協力員

民生委員・児童委員が行っている見守り活動や地域福祉活動の補助を行うボランティアのこと。

#### 5 スーパーマツ

松くい虫による松枯れ被害に対して抵抗性を高めた、枯れにくい松のこと。

#### 6 福祉避難所

車いす使用者等対応トイレやスロープ等の設置など福祉的配慮が整っている避難所のこと。

#### 7 高齢者ポイント事業 (高齢者いきいき活動ポイント事業)

高齢者の社会参加活動を奨励するための事業のことで、活動実績に基づき付与されるポイント数に応じてその高齢者に奨励金が支給される。

#### 8 ヤングケアラー

本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを、日常的に行っている18歳未満の子どものこと。



予算特別委員会の様子

※紙面の都合上、掲載質問数の上限は、各会派の人数按分により決定しています。  
※質疑の内容は、各会派からの提出によるものです。  
※質疑・答弁の趣旨を簡潔にまとめているため、実際の発言とは言い回しが異なることがあります。

### 審査日程

2月18日(金)	委員会運営	3月4日(金) 3月7日(月)	経済観光環境関係
2月22日(火) 2月24日(木)	文教関係	3月8日(火) 3月9日(水)	総務関係
2月25日(金) 2月28日(月)	厚生関係	3月10日(木)	総括質疑
3月1日(火)	消防上下水道関係	3月16日(水)	討論・採決
3月2日(水) 3月3日(木)	建設関係		